

★来週 5/3(金)はゴールデンウィーク中のため、教材発行をお休みさせていただきます。

次の教材発行は 5/10(金)です。

教材のダウンロード期限について

毎週金曜日の朝 7:00 に「ニュース教材を発行しました」というメールを、全ての購読者の皆さまにお送りしていますが、一部、メールの届いていない先生がいらっしゃるようです。そのメールでは、以下のお願いをしています。

「できるだけ 3 週間以内に、教材をダウンロードして下さい。」

もし期間内にダウンロードできなかった場合は、お手数ですが、パスワードをお教えしますので、お問合せ下さい」

Instagram をお使いの皆さまには、毎週、金曜日のお知らせを出しているので、

メールが届かない方には、恐れ入りますが、フォローしていただけますよう、お願いします。

★椿由紀 Instagram https://www.instagram.com/yuki_tsubaki2020/

この教材の使い方について

- (1) 教材は Word ファイルでリリースします。不必要と思われる問題のカット(削除)、本文や設問のアレンジ、差し替え、加筆修正は自由です。先生方が授業で使いやすいように、お好きなように加工して下さい。
- (2) 「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい(逆に難しいから英語でなく日本語にしてほしい)」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。私の判断で、英語が良いと思った設問は英語に、日本語が良いと思った設問は日本語にしています。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。
- (3) 毎回、スペリングや文法ミスがないか、細心の注意を払っていますが、間違いに気付いたら、後からホームページに訂正版を出しています。申し訳ありません。もしスペルミスや文法ミスに気付いたら、教えていただければ助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。
- (4) 全ての教材に、「この英文を暗唱しよう!」というページがあります。毎回、重要な文法や使える表現を含むキーセンテンス3~5文を選んでいきます。これは「夢タン」などの参考書の著者として著名な木村達哉先生のセミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道!」と教えていただいたことにより、8 月から始めました。文を暗唱してから本文を読んでも、全文を読んだから仕上げに英文暗唱しても、どちらでも良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

教材執筆にあたって参考にした記事・動画

<https://ny1.com/nyc/all-boroughs/news/2024/04/10/president-biden-host-u-s-japan-philippines-summit-counter-china>

<https://www.theguardian.com/world/2024/apr/12/joe-biden-philippines-attack-defence-meeting-japan-south-china-sea>

<https://www.voanews.com/a/biden-kishida-summit-aims-for-deeper-more-regionally-integrated-us-japan-security-ties-/7563178.html>

<https://www.voanews.com/a/biden-hosts-japanese-philippine-leaders-to-discuss-china-aggression/7565922.html>

https://www.mofa.go.jp/na/na1/us/pageite_000001_00256.html

https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/en/news/20240411_N01/

https://www.koreatimes.co.kr/www/opinion/2024/04/638_372971.html

<https://www.whitehouse.gov/briefing-room/statements-releases/2024/04/10/united-states-japan-joint-leaders-statement/>

<https://www.aljazeera.com/news/2024/4/10/biden-japan-leader-kishida-announce-stronger-defence-ties-in-state-visit>

<https://mainichi.jp/english/articles/20240411/p2g/00m/0sc/010000c>

<https://english.kyodonews.net/news/2024/04/ee2d8de0e4fa-update1-biden-says-japanese-national-to-be>

[1st-non-american-to-land-on-moon.html?phrase=xi&words=
https://www.bbc.com/news/world-us-canada-68785295](https://www.bbc.com/news/world-us-canada-68785295)
<https://www.asahi.com/ajw/articles/15226715>
<https://www.rmg.co.uk/stories/topics/nasa-moon-mission-artemis-program-launch-date>
<https://www.nasa.gov/humans-in-space/artemis/>
<https://digitalchew.com/2024/04/16/japanese-astronaut-scheduled-for-historic-moon-landing-under-artemis-program/>
<https://spacenews.com/japanese-astronauts-to-land-on-moon-as-part-of-new-nasa-partnership/>
<https://www.rmg.co.uk/stories/topics/new-space-race-astropolitics-power-21st-century>
<https://foreignpolicy.com/2023/03/08/space-race-moon-lunar-artemis-accords-united-states-russia-china/>
<https://www.nasa.gov/general/whatsartemis/#:~:text=Where%20Did%20The%20Name%20Artemis,demonstrations%20to%20the%20lunar%20surface.>

1ページ 単語テスト

- 単語テストからスタートします。QR コードから音声を聴いて、聞こえた単語を書き取って下さい。
- もちろん、音声を聴かないで、先生が教室で声に出して読んでくださった方がもっと良いと思います。
(時間がなければ、この単語テストを生徒さんの宿題にして、家でやってきてもらうのも良いでしょう。)
- 点線のところで切り取って下さい。上半分はテスト。下半分はテスト後、生徒さんに配って答え合わせしてもらって下さい。
- 単語テストとは、普通は、「プリントに英語が印刷されている→日本語で意味を書く」または、「プリントに日本語が印刷されている→英単語を書く」という形のものが多いと思います。この単語テストの形式は、「耳で聞き取った英単語の綴りを書き (Dictation)、なおかつ、その意味を書く」というもので、英語脳と日本語脳の両方を活性化することをねらったものです。英語ニュース教材「茅ヶ崎方式 英語会」の 単語テストを参考にしました。

2ページ

Q1 (解答例) The Oval Office is a working space of the President of the U.S. It is in the West Wing of the White House, in Washington, D.C. * 2 つめの動画を参照して下さい。

Q2 ★南シナ海で、フィリピンの大型船が、中国の沿岸警備隊に何度も攻撃されている

★北朝鮮が核兵器やミサイルを開発している。

Q3 上から順に Japan, Germany, South Korea / 約 30%

Q4 米軍基地を見たことがある人、行ったことがある人は、経験を書いて下さい。

(指導の手引)

★総兵力、約 138 万人のうち、アメリカ国内にいるのは 121 万人、残り 17 万人は世界各地に駐留している。

https://mamor-web.jp/_ct/17499916

★世界中のアメリカの軍事基地のうち、約 3 割が日本にあるということを、私も今回この教材を書くために調べて初めて知りました。今回は基地問題について取り上げませんが、有名な基地の場所を、日本地図を見ながら確認しておきましょう。

★私自身は、2015 年に友人が自宅に招待してくれ、横須賀基地に行ったことがあります。友人の夫がアメリカ軍の軍人で、彼女 (ペルー人) は日本に 2 年滞在していました。基地内は 1 つの町になっており、映画館、学校、レストランまで、アメリカのものがそろっています。日本人が基地に入る時は、米国に入国するのと同じで、パスポート提示が必要です。

Q5 中国と対話を続けること。また、中国と協力すること。

Q6 (本文に書かれていないので、自分で考えて書いて下さい。解答例:) Because it is possible that China invades Taiwan. ※この可能性については 1 月第 1 週の高校ニュースでも取り上げました

Q7 To send China a clear message that it must halt its aggressive behavior in the South China Sea.

3 ページ

- Q1 international security／AI／space projects(, including the Artemis program)
- Q2 It is the US-led lunar exploration program. / It is a mission to go to the Moon.
- Q3 “Two Japanese astronauts will join the future Artemis mission, and one will become the first non-American to land on the moon.”
- Q4 From 1969 to 1972.
- Q5 (1)12 人 (2)すべてアメリカ人の白人男性だった
- Q6 By providing a pressurized lunar rover, which JAXA has been trying to develop with Toyota Motor Corporation.
- Q7 アルテミスは、ギリシャ神話のアポロの双子の姉で、月の女神

4 ページ

- Q1 The Soviet Union and the U.S. competed with each other to get to the Moon. In 1959, Luna 2 of the Soviet Union succeeded in reaching the lunar surface for the first time.
- ※米国とソ連の間で熾烈な競争がありましたが、月面着陸に最初に成功したのはソ連でした。
(詳しくはウィキペディアを見て下さい)
- ※下の表を見るとわかりますが、1966 年にソ連とアメリカが月面着陸に成功してから、中国が世界で 3 番目に成功するまで、約半世紀が経過しています。

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%9C%88%E9%9D%A2%E7%9D%80%E9%99%B8>

年月日	国名	探査機名	着陸場所
1966 年 2 月 3 日	ソビエト連邦	ルナ 9 号	
1966 年 6 月 3 日	アメリカ合衆国	サーベイヤー 1 号	嵐の大洋
2013 年 12 月 16 日	中華人民共和国	嫦娥 3 号	雨の海
2023 年 8 月 23 日	インド共和国	チャンドラヤーン 3 号	
2024 年 1 月 20 日	日本	SLIM	神酒の海

- Q2 The U.S., China, India, Russia and Japan.
- Q3 It aims to become the second country to land astronauts on the Moon.
- Q4 2030 年までに月の裏側 (far side) に探査機を着陸させた時に、地球と月の間で通信の橋渡しをすること
- Q5 (1)嫦娥 3 号を月面着陸させ、米国とソ連に続いて世界で 3 番目に月面着陸に成功した国となった。
(2)月の裏側への着陸に初めて成功した。
- Q6 It takes 3 days from the Earth to the Moon, and 7 months from the Earth to Mars.
- Q7 解答例
- 1) 月を探査すれば、地球の起源や、地球が誕生したばかりの時の歴史がわかる。
- 2) 月には、ヘリウム 3 や金属などの資源が豊富にあるので、それらの資源の開発を研究することで、新しいベンチャー事業や技術革新につながる
- 3) 将来的に火星に住むことを想定し、火星より地球に近い月に、足がかりを作っておく必要がある。

[エッセイ解答例]

1) I believe humans should continue space exploration for two reasons.

First, it helps us discover new technologies that can improve life on Earth. It also gives opportunities for new business ventures, such as satellite communication and medical advancements, because some resources are abundant on other planets.

Secondly, exploring space contributes to our deeper understanding of the universe. Humans have had curiosity and dreams on the origin of the space. The cosmic study leads not only to the development of science, but also to inspiration for the future.

2) I don't think humans have to continue space exploration for two reasons.

First, it costs a lot of money, and I believe the money should be spent on something else which is more imminent, such as poverty and climate change. People are dying and suffering from hunger, and the ecosystem is being destroyed by global warming. We should give priority to these issues rather than space exploration.

Secondly, space exploration leads to the development of international military projects. There is a fierce competition among countries for space exploration. Some countries have used space programs to enhance their national security capabilities. In particular, satellite technology can be utilized for military reconnaissance.

(著者より)

1) は ChatGPT に書かせたものに私が加筆修正しました。

2) は私が書いたものです。(2 番目の理由「宇宙開発は軍事計画を発展させる」は、確かにそういう一面があるかもしれませんが、「宇宙開発は国際協力を生む」と反論・論破されるかもしれません)

※ 2 つとも私の解答例なので、参考程度にして下さい。

(英検 1 級や準 1 級の作文・面接の参考書に、もっと良い回答例があります)